

とうきょう

2025.2.1

No.1

会報

お知らせ

東京体育学会第16回大会開催のご案内

日時：令和7年3月17日（月）13:00～17:30（予定）

場所：国士舘大学 世田谷キャンパス

テーマ：ジュニア育成のためのコーチング

演題申込み：1月20日（月）～2月22日（土）

【もくじ】

- ・令和6年度若手研究助成事業（2）
- ・第104回研究会開催報告（3）
- ・令和5年度第1回常任理事・理事会議事録（5）
- ・令和5年度総会議事録（7）
- ・令和6年度事業計画（8）
- ・令和6年度予算案（9）
- ・東京体育学会第16回大会の概要（10）

令和6年度 若手研究助成事業

本学会では、体育・スポーツ・健康に関する科学的研究を促進し、東京体育学研究のさらなる促進および若手研究者の育成を主旨として、39歳以下の若手研究者を対象とした研究助成を行っている。厳正なる審査の結果、以下の2名への助成が決定した。

令和6年度若手研究助成 採択者

氏名	所属	テーマ
岩井 祐一	東京学芸大学附属特別支援学校	知的障害特別支援学校高等部におけるICTを活用した体育授業の実践研究
古田 なつみ	国士舘大学大学院スポーツ・システム研究科	成人女性アスリートにおけるMRI法を用いた全身組成と体肢組成の推定

第104回研究会（SPMワークショップ）開催報告

日本のスポーツ組織体制に再編をもたらすスポーツシチズンの公共圏

－ 運動部から地域クラブへ －

令和6年12月10日（火）に第104回研究会をオンライン形式で開催した。

「日本のスポーツ組織体制に再編をもたらすスポーツシチズンの公共圏－運動部から地域クラブへ」のテーマのもと、水上博司氏に御講演いただいた。

【開催概要】

日時：令和6年12月10日（火）17:00～18:00

方法：オンライン（Zoom）

講師：水上博司先生（日本大学文理学部体育学科 教授）

参加者：約40名

概要：

運動部から地域クラブへの移行が模索されています。それに伴い協会や連盟、競技団体のガバナンスの見直しも進んでいます。

こうした日本のスポーツ組織体制の再編では「だれの声を集めて、どのように生かすのか」が重要です。ドイツの政治哲学者ユルゲン・ハーバーマスは、既存の社会体制に対し、市民が制度や権力に拘束されることなく、自由な立場で意見交換を行い、合意形成を図るコミュニケーション空間を「公共圏」と定義しました。本報告では、この公共圏をスポーツ分野に適用し、地域クラブに関わるスポーツシチズンの声を起点に、より開かれた民主的なスポーツ組織体制の再編を考えます。

東京体育学会 第104回研究会

日本のスポーツ組織体制に再編をもたらすスポーツシチズンの公共圏

－ 運動部から地域クラブへ －

講師：水上博司氏
(日本大学文理学部体育学科 教授)

参加費無料
オンライン開催
※非会員の方は事務局までご連絡ください。

2024
12/10火
17:00
～18:00

【概要】
運動部から地域クラブへの移行が模索されています。それに伴い協会や連盟、競技団体のガバナンスの見直しも進んでいます。こうした日本のスポーツ組織体制の再編では「だれの声を集めて、どのように生かすのか」が重要です。ドイツの政治哲学者ユルゲン・ハーバーマスは、既存の社会体制に対し、市民が制度や権力に拘束されることなく、自由な立場で意見交換を行い、合意形成を図るコミュニケーション空間を「公共圏」と定義しました。本報告では、この公共圏をスポーツ分野に適用し、地域クラブに関わるスポーツシチズンの声を起点に、より開かれた民主的なスポーツ組織体制の再編を考えます。

主催：東京体育学会 会長 船渡和男 理事長 田中重隆

東京体育学会
第104回研究会

日本のスポーツ組織体制に再編をもたらすスポーツシチズンの公共圏

－ 運動部から地域クラブへ －

水上博司 日本大学

令和5年度第1回理事会 議事録

日時：令和6年3月11日（月） 11時30分～12時15分

会場：日本女子体育大学 学園創立百周年記念館7階スカイホール S70

出席者

理事：秋葉茂季、及川佑介、太田あや子、岡本孝信、柏木悠、川上泰雄、菊幸一、
熊川大介、佐々木玲子、沢井史穂、新海宏成、田中重陽、野井真吾、野口智博、
袴田智子、船渡和男、星川佳広、細越淳二、水上博司（敬称略） 計19名
幹事：赤澤祐美、平野智也

欠席者

理事：稲葉優希、岡出美則、川原貴、菊池直樹、工藤和俊、杉田正明、相馬満利、
広瀬統一、宮地元彦、村岡哲郎（敬称略） 計10名（委任状提出10名）

田中理事長より出席・欠席者数と委任状提出数の報告がなされ、決議が成立することが確認された。

I. 報告事項

1. 新入会員、退会・転出者について

平野幹事より【報 - 資料1】に基づき報告がなされた。

2. 若手研究助成の審査結果について

田中理事長より【報 - 資料2】に基づき報告がなされた。

過去の採択者については会計報告書の提出や投稿もされている方がいること、未投稿者については事務局から連絡をしている旨が報告された。

3. 第102回、103回研究会について

田中理事長により【報 - 資料3】に基づき報告がなされた。

4. 東京体育学研究第15巻について

平野幹事より、年度末発刊に向け、研究論文、研究報告計6編と、学会発表抄録が掲載されることが報告された。

5. 令和5年度中間事業報告について

平野幹事より【報 - 資料4】に基づき報告がなされた。

資料修正あり 会報とうきょう No.3 発行日 正：令和6年3月

総会開催日 正：令和6年3月13日

理事会開催日 正：令和6年3月11日(月)

6. 令和5年度中間会計報告について

平野幹事より【報 - 資料5】に基づき報告がなされた。

7. 東京体育学会第15回大会について

田中理事長より【報 - 資料6】に基づいた説明と、第15回大会は例年より人文社会系の発表が増加していることが報告された。

船渡会長よりシンポジウム企画についての説明がなされた。

平野幹事より学会大会での東京体育学賞、東京体育学奨励賞の審査について説明と依頼がなされた。

加えて、賞の審査について、口頭発表も含めて審査することが確認された。

8. その他

田中理事長より本学会も主催団体の1つとして関わっている、日本スポーツ体育健康科学学術連合のシンポジウムが3月25日に開催されることと、その旨を学会員に周知する事が報告された。

また、同学術連合の2024-2026年度役員選挙にて運営委員に選出され、運営委員の代表を及川佑介理事に依頼したことが報告された。

II. 審議事項

1. 令和4年度事業報告について

平野幹事より【審 - 資料1】に基づき報告がなされ、承認された。

資料修正あり 研究会の開催 正：令和4年、2022年

会報「とうきょう」の発行 正：2022.No.1 令和4年、2022.No.2

令和5年、2022.No.3 令和5年

2. 令和4年度会計報告について

平野幹事より【審 - 資料2】に基づき報告がなされ。

太田監事より適切に処理されていることが報告され、承認された。

3. 令和6年度事業計画案について

平野幹事より【審 - 資料3】に基づき報告がなされ、承認された。

資料修正あり 研究会の開催 正：令和6年

会報「とうきょう」の発行 正：2024.No.1、2024.No.2、

2024.No.3

4. 令和6年度予算案について

平野幹事より【審 - 資料 4】に基づき報告がなされた。

中間決算と予算案の繰越金の差額について質問があり、中間決算では 15 回大会の支出が未計上であることが説明され、承認された。

5. 令和 6 年度若手研究助成について

田中理事長より【審 - 資料 5】に基づき説明がなされ、承認された。

申請書の提出方法については郵送を廃止しメールのみとした。

6. 令和 7 年・8 年度（2025.4.1～2027.3.31）役員選挙について

田中理事長により【審 - 資料 6】に基づき説明がなされた。

選挙管理委員の選出については会長、理事長にて選出し、次回理事会で審議にかけることが承認された。

7. 令和 5 年度総会次第について

田中理事長により【審 - 資料 7】に基づき説明がなされ、承認された。

8. その他

特になし

Ⅲ. 懇談事項

1. EBSCOhost への『東京体育学研究』の収録について

田中理事長より【別紙】に基づき説明がなされた。

J-stage へのリンクがあるのか等の質問があり、今後追加で情報収集し、次回理事会にて審議することとなった。

(文責：幹事 赤澤祐美、平野智也)

令和5年度 総会 議事録

令和6年3月11日（月）17：10～17：30

会場：日本女子体育大学 二階堂トクヨ記念講堂

1. 会長挨拶

船渡会長よりご挨拶があった。

2. 議長選出

東京体育学会規則第5章第26条に基づき、総会出席者の中から陳洋明会員が選出された。

3. 議題

報告事項

(i) 令和5年度事業中間報告について

田中理事長より、【報-資料1】に基づいて報告された。

(ii) 令和5年度中間会計報告について

平野幹事より、【報-資料2】に基づいて報告された。

(iii) 若手研究助成について

田中理事長より、【報-資料3】に基づいて報告され、また次年度の募集について説明がなされた。

(iv) その他

審議事項

(i) 令和4年度事業報告について

田中理事長より、【審-資料1】に基づいて説明がなされ、承認された。

(ii) 令和4年度会計報告について

平野幹事より、【審-資料2】に基づいて説明がなされた。また太田監事より、適正に処理されていることが報告され、承認された。

(iii) 令和6年度事業計画案について

田中理事長より、【審-資料3】に基づいて説明がなされ、承認された。

(iv) 令和6年度予算案について

平野幹事より、【審-資料4】に基づいて説明がなされ、承認された。

(v) 選挙管理委員会の設置について

田中理事長より、【審-資料5】に基づいて説明がなされ、承認された。

(vi) その他

4. 理事長挨拶

田中理事長よりご挨拶があった。

(文責：幹事 平野智也、赤澤祐美)

令和6年度事業計画案

1. 東京体育学会第16回大会の開催

日時：令和7年3月

開催場所：未定

2. 研究会の開催（年2回）

- 令和5年度第1回研究会（第104回）

令和6年7月中旬：開催場所、形式は未定

- 令和5年度第2回研究会（第105回）

令和6年11月中旬：開催場所、形式は未定

3. 研究誌「東京体育学研究第16巻」の刊行

4. 会報「とうきょう」の発行

「とうきょう」（2023.No.1） 令和6年7月発行 [Web上に掲載]

「とうきょう」（2023.No.2） 令和6年11月発行 [Web上に掲載]

「とうきょう」（2023.No.3） 令和7年3月発行 [Web上に掲載]

5. 若手研究助成事業

6. 諸会議の開催

総会（1回） 令和7年3月

理事会（3回） 令和6年7月中旬、令和6年11月中旬、令和7年3月上旬

令和6年度予算案

I 事業活動収入

(単位:円)

大科目	中科目	小科目	予算額	前年度予算	差額
会費収入			1,800,000	1,800,000	0
入会金収入			5,000	5,000	0
事業収入			0	0	0
寄付金・補助金収入			315,000	320,000	▲ 5,000
収入合計			2,120,000	2,125,000	▲ 5,000

II 事業活動支出

大科目	中科目	小科目	予算額	前年度予算	差額
事業費支出	学会大会費支出	臨時雇賃金支出	50,000	100,000	▲ 50,000
		会議費支出	230,000	200,000	△ 30,000
		旅費交通費支出	10,000	20,000	▲ 10,000
		通信運搬費支出	10,000	20,000	▲ 10,000
		消耗品費支出	10,000	10,000	0
		諸謝金支出	90,000	90,000	0
		学会賞金支出	60,000	60,000	0
	(小計)		460,000	500,000	▲ 40,000
	研究会費支出	臨時雇賃金支出	10,000	20,000	▲ 10,000
		会議費支出	10,000	10,000	0
		旅費交通費支出	10,000	20,000	▲ 10,000
		通信運搬費支出	10,000	60,000	▲ 50,000
		消耗品費支出	10,000	10,000	0
		諸謝金支出	80,000	80,000	0
	(小計)		130,000	200,000	▲ 70,000
	学会誌刊行費支出	通信運搬費支出	80,000	100,000	▲ 20,000
		消耗品費支出	100,000	115,000	▲ 15,000
印刷製本費支出		400,000	400,000	0	
(小計)		580,000	615,000	▲ 35,000	
学術連合会費支出	学術連合会費支出	30,000	30,000	0	
(小計)		30,000	30,000	0	
管理費支出	常設委員会費支出	会議費支出	50,000	80,000	▲ 30,000
		旅費交通費支出	30,000	50,000	▲ 20,000
		通信運搬費支出	10,000	10,000	0
	(小計)		90,000	140,000	▲ 50,000
	その他管理費支出	事務アルバイト代支出	360,000	360,000	0
		幹事手当支出	120,000	120,000	0
		旅費交通費支出	20,000	20,000	0
		通信運搬費支出	40,000	40,000	0
		消耗品費支出	20,000	30,000	▲ 10,000
		選挙管理費支出	200,000	0	△ 200,000
委託費支出		60,000	60,000	0	
予備費	10,000	10,000	0		
(小計)		830,000	640,000	190,000	
支出合計		2,120,000	2,125,000	▲ 5,000	

△前年度に対する予算増、▲前年度に対する予算減

収入合計	2,120,000
支出合計	2,120,000
収入合計－支出合計	0

令和4年度繰越金	1,042,548
令和5年度繰越金(予定)	847,638

東京体育学会第16回学会大会の概要

日時：令和7年3月17日（月）13:00～17:30（予定）
場所：国士舘大学 世田谷キャンパス
テーマ：ジュニア育成のためのコーチング
参加費：会員は無料、非会員は1,000円

大会プログラム（案）※一般研究発表の申込数により多少の変更があります。

13:00～13:10 開会式
13:10～14:30 シンポジウム
 プロスポーツチームは育成年代に何ができるのか（仮）
14:40～15:40 ポスター発表（2分間の口頭による概要説明）
15:50～16:50 ポスター発表（責任着座制）
17:00～17:30 総会、表彰式、閉会式

登壇者：片岡保幸（ジャイアンツ U15 監督）
 林 卓史（ジャイアンツ U15 投手コーチ）
 石森 卓（ジャイアンツ U15 フィジカルコーチ）
司会・進行：秋葉茂季（国士舘大学・ジャイアンツ U15 メンタル担当）

会報「とうきょう」2024年度 第1号

発行日：2025年2月1日 編集：広報委員会
発行人：東京体育学会 会長 船渡和男
〒206-8515 東京都多摩市永山7-3-1
国士舘大学大学院スポーツ・システム研究科 助手室 東京体育学会事務局
e-mail:tokyotai@kokushikan.ac.jp